



Make a better place

+PLUS

2015年 12月講座

赤坂コミュニティカレッジ

参加費無料

早いもので、今年も最後の講座になりました。年の瀬の講座は何と言っても日本の文化でみたいですね。そこで、12月のテーマは「遊びの粋」をお贈りします。12月と言えば忘年会に宴会芸。宴席の興を盛り上げることを成り合いとする伝統芸、そうです幫間芸で遊びの粋をご体験ください。

古典落語では江戸・上方を問わず多くの噺に登場し、その雰囲気をつかむことができます。幫間の「幫」は、助けるの意味、「間」は人と人、つまり人間関係のことで、「幫間」は客と客、客と芸者の間を助ける、そして酒宴の雰囲気が途切れた際に興を助けるという、正に場の進行係です。

しかし、現在では東京に数名と岐阜に1名しかおらず絶滅寸前の職業とまで言われています。後継者の減少から約300年にわたり、伝承されてきた「お座敷芸」が消えつつあります。今回はその幻の芸に触れ、めったに見られない江戸の粋をお楽しみください。

12月のテーマ 「遊びの粋」		
12月 9日(水) 18:30-20:30	ACC-521	現代に生きる江戸の粋 ～ 絶滅危惧のお座敷芸を楽しむ幫間の夕べ ～ 講師：悠玄亭 玉八氏

【講師プロフィール】

○悠玄亭 玉八(ゆうげんてい たまはち)：粋曲・幫間芸人 東京演芸協会所属



<経歴>

昭和20年生まれ。昭和42年に新劇団東京芸術座に所属、「ヴェニスの商人」NHK「おていちゃん」などに出演。劇団活動のかたわら、日本の大衆芸能に深い興味を持ち、地域寄席にも積極的に参加、浄瑠璃の稽古を始める。昭和52年劇団を退団後、新内粋曲の柳家紫朝師に師事し音曲関係の修行をする。

昭和54年お座敷芸の悠玄亭玉介師の一門となり、多くの主席芸を学び、悠玄亭玉八の芸名を戴く。一方、日本舞踊は沢方屋(おもだかや)の琴吹流を修行する。現在はお座敷をはじめ寄席、劇場、テレビ、ホテル等で活躍中。

会 場：プラス株式会社ショールーム「+PLUS」
千代田区永田町2-13-5赤坂エイトワンビル1F
電 話：03-5860-2350 (赤坂見附駅徒歩3分)

参加費：無料

定 員：30名(先着順)

申込方法：プラス(株)のホームページ、ないしは
+PLUSのFacebookの申込フォームから
www.plus.co.jp/

www.facebook.com/plus.showroom

主 催：プラス株式会社 +PLUS



+PLUS